

『下飯坂家文書』公開記念 産学官三者連携事業の成果と課題 シンポジウム



令和7年

3月20日(木・祝)

13時00分～16時00分

会場 水沢地区センター

(岩手県奥州市水沢聖天85-2)

参加料

無料

YouTubeチャンネルにて
無料ライブ配信



AMANE-Lab.channel

登壇者

(順不同・敬称略)

- 伏見 岳人 (東北大学大学院法学研究科 教授)
- 後藤 真 (国立歴史民俗博物館 准教授)
- 福島 幸宏 (慶応義塾大学文学部 准教授)
- 松本 洵 (東京大学近代日本法政史料センター 助教)
- 家井美千子 (岩手大学人文社会科学部 名誉教授)
- 高橋 和孝 (奥州市教育委員会 主任学芸員)
- 堀井 美里 (合同会社AMANE 業務執行社員)
- 高田 良宏 (金沢大学学術メディア創生センター 准教授)

主催 □ 国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センター

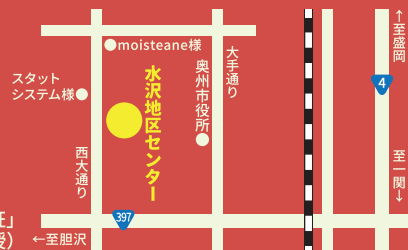
合同会社AMANE / 奥州市教育委員会

共催 □ えさし郷土文化館

令和6年度国立歴史民俗博物館日本歴史文化知奨励研究
「人口減少社会における近現代政治史資料のデジタルデータ化と地域社会連携の促進
—岩手県奥州市の地域資料の活用法」(研究代表者 伏見岳人 東北大学 大学院法学研究科 教授)

科学研究助成事業

基礎研究(B) 20H01382「研究室データの早期公開を加速する「逐次公開」型運用モデルの確立と複数分野での実証」
(研究代表者 高田良宏 金沢大学学術メディア創成センター 准教授)



『下飯坂家文書』公開記念 産学官三者連携事業の成果と課題 シンポジウム

国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センター、合同会社AMANE、そして奥州市教育委員会の3者は、地域資料の保全のために協力して調査・研究を行っています。この取り組みは『産学官連携に基づいた地域資料継承支援事業』として推進され、今回はその成果と課題を3者がそれぞれ報告します。の中で、特に調査が進み、公開・活用される段階へと至った『下飯坂家文書』（奥州市所蔵）について、各分野の専門家の意見をもとに、その整理モデルの検証を試みます。

日時 令和7年3月20日(木・祝) 13時00分～16時00分

会場 水沢地区センター(岩手県奥州市水沢聖天85-2)

参加 無料

主催 国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センター

合同会社AMANE

奥州市教育委員会

共催 えさし郷土文化館

令和6年度国立歴史民俗博物館日本歴史文化知奨励研究

「人口減少社会における近現代政治史資料のデジタルデータ化と地域社会連携の促進—岩手県奥州市の地域資料の活用法」
(研究代表者 伏見岳人 東北大学 大学院法学研究科 教授)

科学研究助成事業

基盤研究(B) 20H01382「研究室データの早期公開を加速する「逐次公開」型運用モデルの確立と複数分野での実証」
(研究代表者 高田良宏 金沢大学 学術メディア創成センター 准教授)

13:00 開会行事

13:10 趣旨説明(国立歴史民俗博物館 後藤真准教授)

13:20 『下飯坂家文書』調査モデルの構築と課題

- ① 『下飯坂家文書』調査モデルと研究への活用 (東北大学大学院法学研究科 伏見岳人教授)
- ② コメント: デジタルアーカイブの視点から (慶応義塾大学文学部 福島幸宏准教授)
- ③ コメント: 専門研究者の視点から (東京大学法学部近代日本法政史料センター 松本洵助教)
- ④ コメント: 学生の学修と資料調査遂行を調和させる困難 (岩手大学人文社会科学部 家井美千子名誉教授)

14:20 休憩

14:30 産学官三者連携事業の成果と課題

- ① 地方自治体における成果と課題 (奥州市教育委員会 高橋和孝主任学芸員)
- ② 参加企業における成果と課題 (合同会社AMANE 堀井美里業務執行社員)
- ③ 研究機関における成果と課題 (国立歴史民俗博物館 後藤真准教授)

15:00 休憩

15:10 総括コメント(金沢大学 高田良宏准教授)

司会 伏見岳人教授

登壇者によるディスカッション・質疑応答

16:00 閉会

お問合せ

奥州市教育委員会事務局歴史遺産課

☎ 0197(34)1315